

HELP

Higher Education Innovation Program

# 高等教育イノベーションプログラム

無料  
対面開催

高等教育を取り巻く環境が大きく変化する中、教学マネジメントの強化やDXの推進が求められ、事務職員の役割も一層重要視されています。これに伴い、データに基づく実質的な教職協働が促進され、教育研究活動の質向上が期待されています。本プログラムでは、高等教育の現状に加え、本学の教育改革について学び、データを活用しながらグループワークを通して検討・提案する機会とします。さらに後半では、生成AIの活用等をハンズオン形式で学び、職員の能力向上につなげます。

2026年7月14日(火) 13:00-17:00

## スケジュール

13:00-13:10 (10分) 趣旨説明

13:10-13:20 (10分) アイスブレイク

13:20-14:50 (90分) セッション1 HESS: Higher Education for Student Success

山田剛史 (教育推進部副部長・教授)

高等教育改革の動向や教学IRに関する理解を深め、関大生のデータを踏まえ、本学の教育・学習の変革に資する戦略などをグループワークを通して検討・提案する。

14:50-15:00 (10分) 休憩

15:00-16:30 (90分) セッション2 EDA: Educational Data Analytics & Exploratory Data Analysis

川瀬友太 (教育開発支援室/教学IR室 グループ長)

生成AIを業務で活用するうえでの基本的な考え方や適切な付き合い方を理解したうえで、文章作成・要約・アイデア整理等を効率的に行うための基本的なコツを習得することを目指す。実際の学内データや業務シナリオを用いたデモおよびハンズオンを通して、生成AIを「思考を整理し、作業を効率化するための実務ツール」として使いこなす感覚を身に付け、業務改善・効率化につながる実践的スキルの獲得を図る。

16:30-16:40 (10分) 休憩

16:40-16:55 (15分) リフレクション

16:55-17:00 (05分) 閉会挨拶

## 対象者

専任職員、契約職員、派遣職員、定時職員 ※任用4年目専任事務職員は階層別研修

## 会場

大学院大会議室 (尚文館3階)

## 持ち物

ノートPC

※当日は生成AIを使ってハンズオンを行う予定です。生成AIを使っている方は、当日使えるようにご準備ください。

## 前回参加者の声



高等教育に関する施策について、自分の知識があまり十分でないことに気づかされました。また、生成AIを実際に使ってみるハンズオンのセッションはとて興味深く、刺激的でした。

前半セッションでは、大学および高等教育業界に関する知見を体系的に習得することの重要性を実感しました。後半セッションでは、生成AIの活用に関する具体的事例を交えた非常に明快な内容で構成されており、大学職員にとって示唆に富む有意義な機会であったと感じました。



サポートメンバー / [教育推進部] 溝口 侑 (特別任用准教授) ・ [教育開発支援室/教学IR室] 飯島直樹、原卓磨、笠谷 柊

お問  
合せ

募集について) 人材開発課  
内線 2272 藤田  
内容について) 教学IR室  
内線 4554 笠谷

お申  
込み

[WEBフォームでお申込みください](https://forms.cloud.microsoft/r/NEEmjEGYu5)  
[セッションごとの参加も可能です](https://forms.cloud.microsoft/r/NEEmjEGYu5)

<https://forms.cloud.microsoft/r/NEEmjEGYu5>

7月7日(火)締切

